

# 個別注記表

## I.重要な会社方針に係る事項に関する注記

### 1.資産の評価基準及び評価方法

#### ①たな卸資産の評価及び評価基準

最終仕入原価法及び先入先出法による原価法により評価している。

### 2.固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産

建物、構築物、機械装置、車両運搬具、工具器具備品は定額法で、一括償却資産は3年の均等償却で処理している。

### 3.引当金の計上基準

#### ①賞与引当金

従業員に対する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上している。

#### ②退職給付引当金

従業員に対する退職金の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上している。

#### ③役員退職引当金

役員に対する退職金の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上している。

### 4.消費税等の会計処理

税抜方法を採用している。

### 5.表示方法の変更

2018年4月1日以降、繰延税金資産・負債は、固定の勘定科目（投資その他の資産・固定負債）に計上する。

## II.株主資本等変動計算書に関する注記

### 1.当事業年度末における発行済株式の数

額面株式	1,000株
------	--------

### 2.当事業年度中行った剰余金の配当

配当額	—
-----	---